

授業案のサンプル

もしも、日本での生活経験があまりない児童生徒がいる場合は、事前にカードを使って、ゲーム感覚で生き物/植物について学習してから始めるといいです。カード配布時は、そのような児童生徒に多言後でその生き物/植物の名前が書いてある 01 のカード（カード裏面）が渡るようにします。

	流れ	留意点	時間
導入	挨拶 1. グループづくりの説明： これから、みなさんにカードを配ります。 カードは、ある生き物、あるいは植物が育つ一場面の写真です。どれも、みんな小学校5年生までに教科書などに登場した生き物です。ですから、皆さんがよく知っている生き物、身近な生き物や植物です。 「これ、何という虫/植物かわかるかな？」 (児童：XXX) 「そう。XXXですね。だから、このカードを持っている人は、同じXXXの写真を持っている人を探します。」 2. カードの配布 準備はいいかな？ では、配りますね。1人1枚ですよ。まだ、動いちゃダメよ。自分のカードが何か、そっと見てください。 3. グループづくり： 1人に1枚ずつカードを持っていますか？これから、自分と同じ生き物、あるいは植物（トランプの場合は、同じ数字）のカードを持っている人を見つけてください。4人グループができます。 わからない時は、自分から「これ、何？」（トランプの場合、「○の人、どこ？」）と聞きましょう。困っている人を見つけたら、積極的に助けてあげましょう。 準備はいいかな？ では、グループの仲間を見つけてください。 グループができたら、4人ずつ座りましょう。	カード配布は、男女のいずれかから配布（男女のバランスを配慮）。 黒板： 同じ生き物/植物のカードを持っている人を見つけよう！ 注意を引き、しっかり聞けるようにする。 机間指導： グループが揃ったところから、座らせていく。	10分
展開	4. Group Me! についての話し合い： では、これから、同じグループの人と、皆さんが持っているカードについて話し合いをしてもらいます。黒板を見てください。3つのことを話し合います。①どんな生き物/植物か、②1人1人の持っているカードはどんな順番になるのか、体のどこの部分なのか？そして、③その生き物/植物を、いつ/どこで見たか、皆さんとその生き物/植物に関係した話をグループの人に話してください。 各質問について、いくつかのグループをカードで指名 (例：カエルの卵を持っている人！)	黒板： ①どんな生き物、植物？ ②各カードは、どんな順番/体のどの部分？ ③その生き物/植物を、いつ、どこで見た？思い出すことは？	10分

	(授業者を見る合図を出す) 5. アクティビティの説明： では、これから、グループの人をもっと知るための活動を行います。 みんなのグループの中にいる人を言うので、その人は袋の中の紙を1枚とってください。もしも、何人か出た場合は、じゃんけんで決めます。 紙を引いた人は、書かれていることを大きな声でください。質問を聞いたら、1人ずつ、その質問に答えていきます。思い出す場面も話してくれると、みんなにわかりやすいです。 6. アクティビティ開始： ①誕生日がこれから一番早くに来る人 紙を引いて、質問を読んでください（以下同様に進める）。 ②手が一番大きい人 ③今朝、朝ご飯を一番早い時間に食べた人 ④誕生日の日にちが一番大きい人 ⑤親指が一番細い人 ⑥昨日の夜、一番早い時間に寝た人 ⑦今から一番長く息を吐いていられた人, etc. 6. 発表： いくつかのグループにも発表してもらいます。 (教員の手元に残っている各カードをシャフルし、グループの生き物／植物で指名。)	授業者は手を挙げ、注目の合図。 質問カードの袋配布：袋の中には、質問用紙が折り畳んだ状態で入っている。 質問用紙の質問例： 最近、一番うれしかったこと、最近、一番かなしかったこと、思い出に残っている場所と理由、10年後の私、2年前の私、15年後の世界、大切なもの、忘れられない言葉、自分で大切にしていること、心がけていること、信じていること、これまでに一番がんばったこと、許せないこと、クラスメイトのステキなところ、自分の名前の由来、etc.) グループで話し終わった頃合いを見て、質問ごとに発表を促す。	20分
まとめ	7. 振り返り： はい！口を閉じて、こちらを見てください。どうでしたか？これまで知らなかった友達の「キラリ」を見つけられましたか？ では、今日発見した友達のキラリについて書いてください。書けた人は、その紙を私にください。 (ワークシート回収・いくつかキラリを紹介) 素敵な「キラリ」がたくさん見つかりましたね。 今日の「キラリ発見」授業はこれで、おしまいです。 カードは、グループごとにまとめて、こちらに持ってきてください。次の授業で、今日紹介できなかった「キラリ」も紹介します。 では、挨拶をしましょう。 挨拶	ワークシート配布： 机間指導をしながら、素敵な言葉を書いたものをいくつかピックアップできるようにしておく。	10分